

## 令和3年度 第1回二宮町総合計画審議会 会議要旨

日 時 令和4年2月9日（水）午前10時00分から12時00分

場 所 二宮町役場3階 第1委員会室

出席者 委員9名

井上 宗士 委員、竹村 洋治郎 委員、阿部 正昭 委員、片岡 宇一郎 委員、  
湯川 恵子 委員、林 晃 委員、江守 正多 委員、磯部 和美 委員、守屋 保子 委員  
町職員 志賀政策担当部長  
事務局 企画政策課3名

欠席者 委員3名

岡野 敏彦 委員、関野 茂司 委員、小野寺 裕美 委員

傍 聴 1名

### 配布資料

次 第

資 料1 第6次二宮町総合計画策定方針

資 料2 第6次二宮町総合計画策定スケジュール

資 料3-1 第6次二宮町総合計画策定に伴う町民意見聴取について

資 料3-2 町民満足度調査結果（速報版）

資 料3-3 小中学生アンケート結果

資 料3-4 中学生生徒会ワークショップ結果

資 料3-5 町民ワークショップ結果

資 料4 総合計画の体系について

資 料5 基本構想素案

参考資料1 二宮町附属機関が開催する会議の公開及び会議録の公表に関する要綱

参考資料2 二宮町総合計画審議会条例

参考資料3 二宮町総合計画審議会委員名簿

### 会議概要

1. 開 会
2. 委嘱状交付
3. 委員自己紹介
4. 正副会長の選任

## 5. 諮問

町長より諮問

## 6. 町長あいさつ

今回、町民アンケートを始め、町民ワークショップ、小中学生アンケート、各種団体アンケート等、幅広い方々からいただいたご意見をもとに、今後 10 年間のまちづくりの将来像の素案をとりまとめましたので、委員の皆さまにはぜひご審議をお願いいたします。

基本構想は、まちづくりの根幹をなすものであるため、基本計画などの具体的な取組も見据えながらしっかりと作り上げていきたいと考えております。現在、社会は大きな転換期を迎えています。人口減少の加速化、世界規模の地球温暖化や新型コロナウイルス感染症の影響など、これまで人類が経験したことのない大きな課題がある中で、今後 10 年間のまちづくりを考えていかなければなりません。二宮町はコンパクトな規模ではありますが、「自然が豊かで住みやすいまち」だと自負しております。この魅力ある町をしっかりと未来へとつなぎ、子どもたちの明るい笑顔に繋がるような町を作ってまいります。皆さまからの忌憚のない意見をよろしくお願いいたします。

## 7. 正副会長あいさつ

### (1) 会長あいさつ

第 5 次二宮町総合計画に関連する委員を引き受けた経験から、今回の審議会にも参画し、会長として拝命を受けました。二宮町に住んでいらっしゃる方、また二宮町にかかわるすべての方に向けて、今後 10 年間の町のビジョンを示すことが重要になると思います。町に住んでいる皆さまの想いを上手く形につなげるように審議会を進行してまいりますので、よろしくお願いいたします。

### (2) 副会長あいさつ

今回の審議は、今後のまちづくりにとって非常に重責だと感じております。皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

## 8. 議事

### (1) 策定方針及び策定スケジュールについて

---

意見なし

### (2) 各種事前調査報告について

---

会 長 : 町民ワークショップでは、1 日に対して、複数のテーマが設定されています。当日は、どのように意見交換をされたのですか。

事務局 : 当日参加された方には、その日に設定したすべてのテーマについて意見を発表してい

いただきました。新型コロナの感染対策として、従来のようにK J法のような手法ではなく、ご自身の意見をそれぞれ発表していただく形としました。なお、意見のみをご提出いただいた方は、特定のテーマのみ意見を付された方もいらっしゃいました。

委員：町民アンケートの13ページの環境関連の設問では、地球温暖化等に対して非常に関心が高いような結果でした。一方で、6ページの町が今後力をいれていくべき取組では、地球温暖化対策などの自然保全は低い取組となっています。町として見解があれば教えてください。

事務局：環境関係団体若しくは個人の方が活発に活動されていることが多いため、町として取り組むという意識ではなく、自分ごととして捉えている方が多い結果だと考察しています。

委員：町民アンケート結果は、オープンデータとして公表する予定はありますか。

事務局：結果は報告書として、ホームページ等で掲載する予定ですが、オープンデータのような形での公表は予定していません。

委員：各種報告書は、様々な意見がまとまっており、まちづくりに非常に参考になると思います。現行の第5次二宮町総合計画でも同様に意見聴取を行い、まちづくりに反映し取り組んできたと思います。それらの一連の流れも、第6次二宮町総合計画には含めていく必要があると感じています。

会長：オープンデータについては、3月に実施予定のオープンハウス等でデータを活用されるのだと思いますが、どのように考えているのでしょうか。

事務局：オープンハウスでは、本日お示しした資料等をパネル展示していく予定です。先ほど委員がご発言されたオープンデータは、2次利用できるような形での公表ということだと思いましたので、そのような形では公表予定はないとお答えしました。

委員：各種データをホームページで公表される予定とのことでしたが、ICT機器を利用できない方もいらっしゃるのでは、広報紙や回覧版などでの情報周知も検討されてはどうかと思います。

事務局：資料が膨大になるため、広報紙や回覧版での情報提供は難しいのが現状です。ただし、オープンハウスでは会場にお越しいただければ見るのが可能ですし、パブリックコメントでは、主要な施設に資料を配架する予定です。

委員：町の方針が分からないという意見を聴くことがあり、原因としては情報発信不足だと考えられます。情報が伝わることで町民の理解や納得を得られるため、いかに情報周知するかが重要になってくると思います。

事務局：町の情報を適切に伝えるかは課題となっていると認識しています。今回の基本構想素案については、町の広報紙に掲載するほか、記事の詳細にはパブリックコメントやオープンハウスについても紹介させていただく予定です。

会長：情報周知については、全体的な問題となるため、本審議会の議論とは別になりますが、年代層や置かれている状況によって訴求方法に工夫が必要になるのだと感じました。

### (3) 第6次二宮町総合計画の体系について

---

会 長 : 過去の知見から体系を判断したと承知いたしました。審議会として必要となる作業については、この体系をイメージしつつ情報を整理することとなると思います。

### (4) 基本構想素案について

---

会 長 : 審議会で議論する部分として、資料4の体系と資料5の基本構想素案の関係性についてご説明をお願いします。

事務局 : 資料5がメインで議論していただくものですが、資料4の体系についても意見を付すことが可能です。なお、資料4が体系(案)となっているのは、まだ基本計画の体系が確定していないためです。

会 長 : 今回の審議会で議論した結果が反映されるのは、資料5の基本構想素案であること、また基本計画については今後議論されていくため、資料4では体系(案)となっているという整理でよろしいでしょうか。

事務局 : そのとおりです。

委 員 : 今後、環境の観点から意見を付したいと考えているのですが、新庁舎建設に関する意見はどこまで述べるができるでしょうか。総合計画の策定スケジュールと新庁舎建設の進捗状況との関係性についてご説明をお願いします。

事務局 : 令和3年度に新庁舎建設の基本計画が完成予定です。令和4年度は候補地の土地所有者である県との交渉が必要となるため、基本設計は、令和4年度の後半以降から令和5年度にかけて行うことになると考えています。

総合計画の基本計画の検討は、令和4年度中になるため、意見の反映は十分可能だと考えています。

委 員 : 基本計画の期間を3期から2期に変更した理由は何ですか。

事務局 : これまでの前期(3年)・中期(3年)・後期(4年)では、1期の期間が短いため、取組の成果や課題を十分に蓄積できない中で、次の基本計画を作ることになっていました。しっかりと取り組みを評価し反映させるために、新たな計画では1期5年としました。

委 員 : まちづくりの方向性(基本目標)となっていますが、今後、基本目標に名称を変更するという意向なのでしょうか。

事務局 : 現行のまちづくりの方向性が分かりづらいため、表現を見直したいと考えています。現状では、その方向性が確定していないため、表記を並列させています。

### (5) その他

---

事務局 : 第2回目は書面開催とし、第3回の審議会の開催は、2月22日(火曜日)午後2時からになりますので、よろしくをお願いします。

9. 閉会